

呼気式ヘリコバクター・ピロリ菌検査

胃潰瘍の内視鏡画像



ピロリ菌感染による胃潰瘍の画像

検査費用

3割負担では… ¥1,570

1割負担では… ¥530

注意：除菌前の感染診断については、内視鏡検査又は造影検査において胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の確定診断がなされた患者さんのうち、ヘリコバクター・ピロリ感染が疑われる患者さんに対して検査を実施します。

〔検査の説明〕

ヘリコバクター・ピロリ菌とは胃の中に生息している細菌で胃炎・胃潰瘍のや十二指腸潰瘍の原因のひとつで胃がんと関わりもあると言われています。尿素呼気試験とは胃の中のピロリ菌感染を診断する最も精度の高い検査方法です。当院でもこの検査をすることができます。

検査方法：息を吐くだけでピロリ菌がいるかどうかわかる器械です。検査前の吐く息（呼気）と尿素の入ったお薬（ユービット錠）を服用して一定の時間が経ってからの吐く息（呼気）を採取して判定します。30分でできる患者様にとって非常に簡単で負担の少ない検査です。空腹で来院していただければその場で検査結果がわかります。

当院ではヘリコバクターピロリの除菌療法（内服薬を服用）もおこなっていますので治療に関しては担当医にご相談ください。



これがピロリ菌です！



この青い袋の中に呼気（吐く息）を採取します

尿素呼気検査機器